

☆☆めざす児童像：「元気な子 気づく子 学ぶ子」☆☆

大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和4年5月25日 No.4

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

◆ まもなく梅雨入り



緊急時（荒天時）の対応について（保護者用）（令和4年5月6日改定版）
大村市教育委員会

判断の目安	対応
時刻 6:00 大村市内に 最高気温 大村市町界 最低気温 2つ以上 出ていたら	臨時休業

- 次の日に荒天（判断の目安に近い状況を含む）が予想される場合には、「登校に関する留意事項」等を学校からお知らせします。
- 当日、荒天の場合には、上記「判断の目安」にしたがって午前6:00に判断し、学校からお知らせします。
- 学校からの連絡がなくても、荒天で自宅からの登校が危険とみなされる場合には、保護者の判断で学校を遅延・欠席させていただきます。その際、学校へ遅刻・欠席等の連絡を確実に行ってください。
- 「判断の目安」以外の場合でも、学校によって地理的原因や天候が異なるので、市教育委員会と校長が協議の上、対応を判断し各家庭へ連絡する場合があります。
- 緊急時や不測の事態等で全学的な対応がいつ迫っている場合は、市教委が直接判断し、学校を通して各家庭へ連絡する場合があります。

※お知らせはメール配信等で行いますので、各学校のメール配信システムへの登録をお願いします。

昨年度の「梅雨入り」は例年よりかなり早く、5月15日でした。今年度は、昨年度よりは遅いものの、予想では6月1日頃ということで、やはり、例年よりも早くやってきそうです。

雨の日が続くととなると、蒸し暑い、うっとうしい日が多くなるということにも気が滅入りますが、何より災害や子どもたちの登下校の安全が心配です。

雨は仕方がないとしても、極端な量の雨が降る日があまりないことを願うばかりです。荒天の場合は、「連絡メール」を活用して、対応についてお知らせするようにしておりますが、特に登校時においては、保護者の皆様に欠席や遅刻を判断していただくことも出てきます。先日、市教委作成の「荒天時（緊急時）の対応について」を各家庭にお配りしておりますので必ず確認いただきますようお願いいたします。確実に連絡を取り合いながら、子どもたちの安全を守っていきたいと思います。

◆ 避難訓練

おさない かけない しゃべらない もどらない



5月20日（金）に火災対応の避難訓練を実施しました。

校内放送での「避難開始」の合図から、全員が運動場に避難し、人数

の確認・報告が完了するまでに3分32秒。私は先に避難場所に移動し、子どもたちの避難の様子を見ていましたが、どの学年も真剣に取り組んでおり、すみやかな行動ができていました。

訓練後、次のことを話しました。

避難訓練の時だけではなく、普段から意識して練習しておいてほしいことが二つある。それは、「先生の話をしっかり聞くこと」と「落ち着いて行動すること」である。

この二つができれば、より安全な避難をすることができる。

毎日の学校生活の中で、「話は目で聞く」ことをしっかり意識して先生の話聞くことや、いざという時に慌てなくていいように落ち着いて行動する習慣を、繰り返し練習し身につけておいてほしい。

毎日の積み重ねが、大きな力となります。